立山町立釜ヶ渕小学校

します 第4学年 学年だより 3月号

2月10日、学習公開日の2日目に、学級活動で「1/2成人式」を行いました。初めに生まれてから今までの自分を振り返りました。嬉しかったこと、楽しかったこと、思い出に残っていることを振り返り、話すうちに、たくさんの人と関わり、支えられてここまで育ってきたことにみんな気付くことができました。そして、これから先の10年を、どのように過ごしたいか、どんな自分になりたいかという決意表明の意味を込めて、10年後の自分に宛てた手紙を書きました。将来



の夢はそれぞれ違っていたり、今はまだ決まっていない子もいたりしましたが、夢に向かってあきらめずに進んでいきたい、誰かを喜ばせられるようになりたいという思いはみんな同じでした。手紙は、「20歳になったときに、もう一度読もう」と1つの箱に収めて封をしました。10年後、みんなどんな気持ちでその手紙を読むのか、そして、どんなふうに成長しているのか想像するだけでとても楽しくなります。きっと、今の明るさと素直さをもったまま、すてきな大人になっているのだろうと思います。

15 人の結束力・ドッジボールラリー



2月10日、昼休みのわくわくタイムを利用して行われた「冬の運動会」。4年生は学年対抗ドッジボールラリーで見事に優勝しました。2学期後半から、体育の時間にポートーボールの準備運動の一つとして練習し始めたのですが、初めのころは、ボールのコントロールが思うように行かず、ラリーが続くのは3分間に50~60回程度でした。計測後に、どうすればもっとうまくなるか、「話し合ってごらん」と、ミーティングをするように働きかけても、何を話せばよいか思

い浮かばず、沈黙が続くこともありました。それでも、集会が近付くと、朝早く来た子から自主練習を始めたり、少年野球の経験者を中心に投げ方や受け方のポイントを教え合ったりするうちに、ラリーの続く回数は徐々に増えていきました。また、3年生が4年生の回数を目標にしていることを知ると、一層気合いが入りました。うまくできずに不安をいだく子もいましたが、チームリーダ

ーとなったM君を中心に、励まし合ったり、気持ちを高めるかけ声をかけたりして当日に臨みました。結果は3分間で93回!他の学年を圧倒しての優勝でした。15人全員の心が1つになり、素晴らしい結果を得ることができました。「あきらめずにやればできる」という自信につながったのではないかと思います。



ら経過に数えてもちったマット運動のコツ



2月 25 日、6年生が、1年生から5年生と交流を深める「6年生おたすけプロジェクト」として、4年生の体育の時間にマット運動のコツを教えに来てくれました。6年生からこのお話を頂いたとき、多くの子が「マット運動を教えてもらいたい!」と希望したのでお願いすることにしました。当日は、三点倒立や開脚前転、とび前転など、これまでの体育の学習でもう少しでできそうになった技の他、倒立前転や前方倒立回転など、難度の高い技も教えてもらいました。ただ

見本を見せてもらうだけでなく、補助をしてもらったり、タブレットで自分の動画を撮ってもらって一緒に確認したりしながら練習を進めました。6年生のやさしい声かけや、楽しい雰囲気のおかげで、マット運動に苦手意識のある子も、いつもとは違う表情で練習に取り組んだり、「やった、できた!」と声を挙げて喜んだりしながら、6年生との交流を深めていました。

OFFICEUNCES SEFECTIONS

3月3日の「卒業を祝う会」で、4年生は、6年生の好きなものや思い出に関するクイズを行いました。好きな本や歌、思い出の場所や行事などについて事前にアンケートを取り、8人の6年生一人ひとりに関するクイズを作りました。6年生に楽しんでもらうために、好きなものを当てるクイズや人を当てるクイズ、イントロクイズなど、クイズの種類にバリエーションを加えたり、6年生にその場でインタビューしたりしました。また、せりふの練習を繰り返しながら、振り付けを加えたり、小道具を持つようにしたりと、細かな工夫も加えていきました。当日は、練習や工夫の成果を発揮して、全校のみんなを楽しませることができました。6年生にとっても、楽しい思い出として心に残してもらえたのではないかと思います。





1年間ありがとうございました

早いもので、4年生の子供たちと共に過ごせるのも残りわずかとなりました。行事や校外学習の中止や内容変更などもあり、十分に満足のいく活動を体験させることができないこともありました。しかし、子供たちは、そのときにできる最大限の工夫をして活動を楽しんでいました。また、私からの「もっと自分たちで考えてみよう」「もっと工夫してみよう」などの働きかけに全力で応えてくれました。打てば響く子供たちと、楽しく過ごせた1年間でした。保護者の皆様には、ご理解とご協力を頂き、ありがとうございました。

